

1 元気な滋賀の経済基盤づくり

活力に満ちた新しい地域経済の創造

平成17年度における取り組みとその概要（新規事業を中心に）

「産業振興新指針」の基本方針に基づき、積極的な施策展開を図り、県経済の活性化や雇用の安定を目指し、創造型・自律型産業構造への転換を図る。

滋賀の特性を生かした産業環境づくりと産学官連携の推進

滋賀県が有するポテンシャルを十分に活かしながら、地域の特性と発案をもとにして、産業活動が展開しやすい環境づくりを進めるとともに、産学官連携体制の構築を図る。

(1) 産業活動のための環境づくり	32,720,813千円
・ 県版経済振興特別区域制度の推進	560,683千円
・ 中小企業投資育成事業	125,427千円
「(仮称)滋賀ベンチャ-育成ファンド」の創設	
・ 新事業創出支援事業	196,033千円
・ 企業立地促進助成	30,000千円
・ 中小企業振興資金貸付制度の充実	28,455,490千円
・ 中小企業再生支援資金の創設(保証料軽減補助金)	588千円
コラボしがCLO(第2回)の実施	
・ 構造改革特区の推進	8,128千円
・ 滋賀県物流施策重点化検討調査事業	5,117千円
・ 「コラボしが21」の管理・運営	237,568千円
・ 中小企業の創業・経営革新の支援	233,351千円
・ 草津ビジネスカフェ実験検討事業(湖南)	3,469千円
(2) 産学官連携の推進	72,894千円
・ 産学官連携推進事業	17,801千円
(3) 産業立地の推進	365,822千円
・ 企業誘致推進事業	329,412千円

平成17年度における取り組みとその概要（新規事業を中心に）

新産業の創出

本県の特性を活かした環境産業、健康福祉産業、観光産業、バイオ関連産業といった新たな成長分野や多様な分野への展開を見せるIT産業等の育成・振興を図る。

（1）環境産業の振興	199,362千円
・ 新産業市場開拓トライアル事業	16,906千円
・ 環境産業創出支援事業	12,300千円
（2）健康福祉産業の振興	30,240千円
・ 健康福祉産業ネットワーク形成推進事業	23,351千円
（3）観光産業の振興	487,596千円
・ （社）びわこビジタ-ズビュー-ロ-が実施する観光物産振興事業の支援	205,600千円
・ NHK大河ドラマ「功名が辻」関連誘客促進事業	15,000千円
・ 世界花火大会滋賀等開催助成	20,500千円
・ 旅行業者と連携した観光キャンペーン事業	15,000千円
・ 琵琶湖環状線「湖西の旅」検討事業（湖西）	2,000千円
・ 北湖周遊観光の振興 ～歴史回廊を繋ぐ「みなとづくり」～	30,000千円
（4）バイオ産業の振興	28,387千円
・ バイオ関連産業人材育成事業	9,451千円
（5）IT産業の振興	74,959千円
・ SOHO型ビジネス支援事業	59,972千円

働きがいのある雇用・労働環境の創出

若年者・障害者・中高年齢者・女性等に対し就職の支援、就業意欲の促進、職業能力開発の充実など総合的な就業支援を行う。

（1）雇用の安定・確保対策の推進	89,086千円
・ ヤングジョブセンタ-滋賀における若年者の就業支援	17,574千円
・ 高卒未就職者の雇用による奨励金の交付	1,500千円
・ FMラジオ放送を利用したフリ-タ-、ニ-トの働く意欲向上支援	4,700千円

平成17年度における取り組みとその概要（新規事業を中心に）

・新規学卒者等に対する就職支援	15,433千円
▪ ・働き・暮らし応援センタ - による障害者雇用の促進	4,500千円
▪ ・チャレンジドWORK運動の推進	3,798千円
(2) 職業能力開発の推進	276,701千円
・若年者・離転職者に対する職業訓練の実施	29,541千円
・若者しごとチャレンジプログラムの実施	6,296千円
▪ ・若年者を対象とした就職基礎能力速成講座の実施	2,240千円
▪ ・母子家庭の母等に対する職業訓練の実施	4,827千円
・障害者に対する職業訓練の実施	38,610千円
(3) 多様な労働環境の整備	604,639千円
・ファミリ - ・サポ - ト・センタ - の運営支援	12,500千円
・休日労働相談員の設置	4,944千円

滋賀の特性を生かした魅力ある農林水産業の振興

平成17年度における取り組みとその概要（新規事業を中心に）

県民の暮らしといのちを支える安全・安心な食料の供給という役割と、自然環境の保全、良好な景観の形成および地域文化の伝承といった多面的な機能を有する農林水産業や農山漁村を、健全な姿で次代に継承するため、滋賀の特性を活かした魅力ある農林水産業の振興を図る。

農林水産業の新たな展開 ～環境こだわり農業の推進～

環境こだわり農業の普及拡大のため、生産者に対する環境農業直接支払を行うとともに、環境への負荷削減効果を検証する。また、地産地消推進の拠点を整備するとともに、生産者・消費者・流通業者のネットワークづくりを推進する。

（１）環境農業直接支払交付事業	212,228千円
（２）環境こだわり農業推進体制強化事業	10,000千円
（３）環境こだわり農業環境影響調査事業	20,000千円
▪（４）こだわり滋賀拠点機能強化事業	28,000千円
（５）こだわり滋賀キャンペーン事業	6,400千円
▪（６）こだわり滋賀ネットワーク事業	3,000千円

活力と魅力に満ちた農業の振興

（１）農業の担い手の育成	
・しがの担い手育成総合サポート事業	12,700千円
▪ ・地域農業担い手育成総合支援事業	33,307千円
▪ ・新規就農者支援事業	11,753千円
▪ ・実年就農による元気な農村づくり事業	7,250千円
（２）農産物の輸出に向けた検討	
▪ ・県産農産物輸出可能性検討事業	2,178千円
（３）安全・安心な農畜産物の提供	
・「近江牛」生産基盤活性化対策事業	15,120千円
▪ ・「遺伝子組換え作物」をみんなで考える環境づくり事業	2,230千円

平成17年度における取り組みとその概要（新規事業を中心に）

みどりを守り育てる林業の振興

森林・林業の持つ多面的な機能を重視し、健全な森林の保全・整備を図るため、森林づくりを支える人材を育成するとともに、県産材の需要拡大を図る。

- | | |
|--------------------|----------|
| （１）林業担い手確保・育成対策事業 | 10,000千円 |
| （２）地域材の地産地消実践モデル事業 | 24,660千円 |

つくり育てる水産業の振興

「湖^{うみべ}辺のにぎわい」の復活を目指して、湖辺の生産力向上や、湖底質の改善、水草抑制に取り組むとともに、外来魚の繁殖抑制を強化し、在来魚貝類の資源回復および多様な生態系の保全を図る。

- | | |
|--------------|----------|
| ・湖辺のにぎわい復活事業 | 33,600千円 |
|--------------|----------|

心やすらぐ田園空間の創出と多面的機能の発揮

地域の特性や資源を活かした田園空間の整備や、地域通貨を活用した棚田保全のための取り組み等について支援するとともに、河川流域における農業用水の循環利用による環境負荷削減や、農村景観や生物多様性の保全による農業の多面的機能の強化を推進するため、関連する広域的な施策を総合的に実施する。

- | | |
|---------------------|-----------|
| （１）田園空間整備の推進 | 536,650千円 |
| （２）棚田地域の総合保全対策 | 8,100千円 |
| （３）田園資源・環境新生戦略しが事業 | |
| ・びわこ流域田園水循環推進事業 | 53,262千円 |
| ・ため池里山人のにぎわい推進事業 | 7,400千円 |
| ・魚のゆりかご水田推進プロジェクト事業 | 24,700千円 |
| ・資源・環境保全実験事業 | 25,000千円 |

時代を先取りする経済活性化基盤の創出

平成17年度における取り組みとその概要（新規事業を中心に）

交通基盤の整備

（1）広域交通網の整備

- ・ 東海道新幹線（仮称）びわこ栗東駅の整備推進 8,265千円

（2）県土幹線交通網の整備

- ・ 琵琶湖環状線の整備促進 1,592,418千円
- ・ 琵琶湖環状線を生かしたまちづくり推進事業 7,498千円
- ・ 県土主要幹線道路の整備 20,802,917千円
- 湖東三山IC可能性検討調査 9,000千円
- 道路交通情勢調査 42,000千円

高度情報化社会の構築

（1）地域の情報化の推進

- ・ びわ湖情報ハイウェイの民間活用 14,987千円
- ・ 地域・生活情報通信基盤高度化事業費補助金 380,072千円

（2）行政の情報化の推進

- マルチペイメントネットワーク導入基礎調査の実施 10,200千円
- ・ 申請・届出等手続の電子化推進 18,900千円
- ・ 電子入札システムの整備（建設関係） 58,000千円
- 電子調達システムの整備（物品関係） 90,000千円
- 自動車税に対するコンビニ収納の導入 14,950千円
- ・ 法人二税に対する電子申告システムの導入 71,988千円

科学技術の振興

- （1）科学技術を戦略的に推進する体制の整備 9,856千円
- （2）科学技術の理解促進のためのシンポジウム 1,644千円